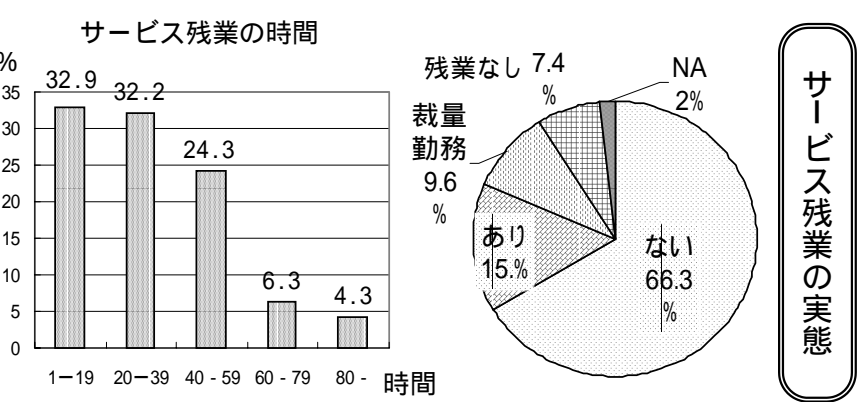


あすなろ

発行 沖電気の職場を明るくする会(OAK) TEL 03-3455-6006
 東京都港区三田3-2-20 FAX 03-3451-3595
<http://oak47.hp.infoseek.co.jp/>

《沖電気の社会貢献》
 障害者の雇用の促進
 重度の障害を持つIT技術者の在宅雇用制度を、九八年から開始した沖電気は〇四年には日本で初めての障害者雇用専門の(株)沖ワークウエールを設立して、厚生労働省などから表彰されています。
 一般民間企業の法定雇用率は一・八%です。沖電気は労働者削減により、一・八四%(〇四年)で達成しているの、納付金(罰金)は逃れています。さらに、雇用の促進を欲しています。



サービス残業(不払い)をなくしましょう

雇用リストラや成果主義の導入が進行する中で、不払い残業がまん延し、社会問題化しています。日本労働組合総連合(連合)の調査でも事務・技術者の5割が「あり」と発表しています。上のグラフは電機懇談会のサービス残業についての結果です。

労働基準監督署の摘発で過去四年間の精算金の支払いは約六百五十億円になります。沖電気も一億円余の支払いをしました。再発して、防止策が形骸化しています。

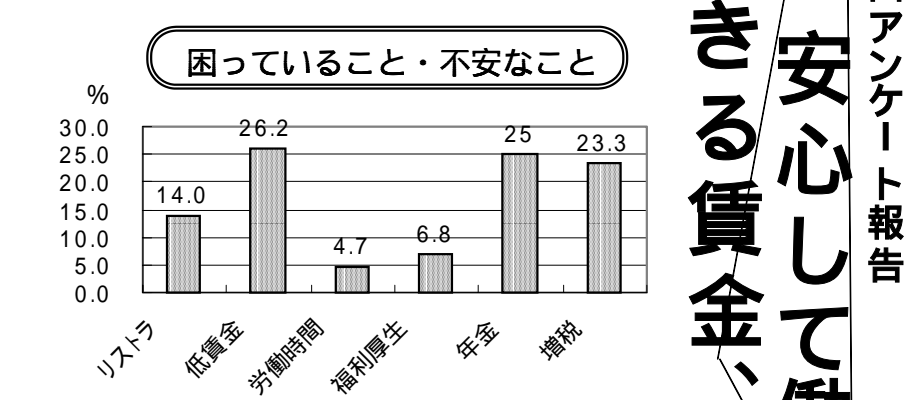
沖電気の「行動規範」は会社のルールを守ることを基本にしていますが、サービス残業についても徹底が必要です。

〇六春闘 第三回アンケート報告

だれもが、安心して働ける生活できる賃金、職場を!

賃金ダウンのうえに、社会保障の切り下げと増税の嵐にさらされて、生活が「並ではない」と考えている人が急増し、春闘に期待が高まる中、交渉は山場を迎えています。

要求の主なものは
 五年ぶりに二千円程度のベースアップ。
 パート派遣など非正規労働者の賃上げなどの労働条件の改善
 労働時間の短縮、雇用延長、退職金の増額
 医療改善、増税、改憲などに反対。などです。

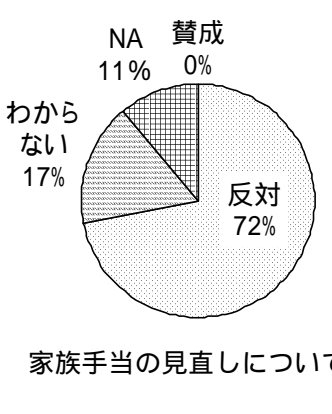


家族手当の見直しは賛成ゼロ

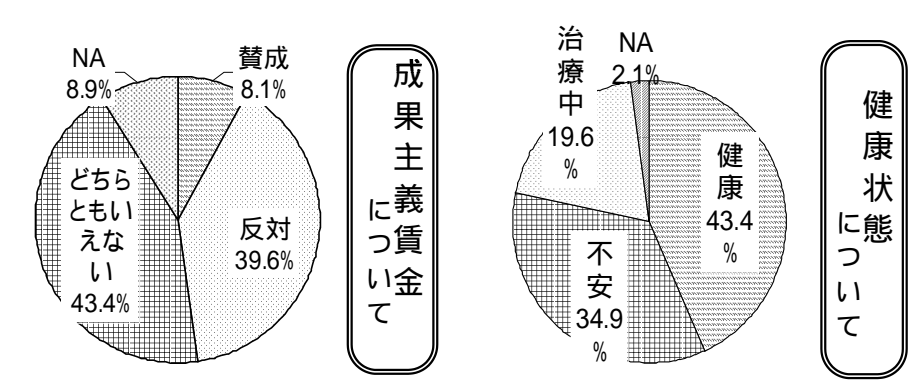
「あすなろ」独自で実施した家族手当見直しについてのアンケート結果を報告します。

電機の企業は「扶養手当」「家族手当」として、現在八割近くが支給しています。沖電気でも存続を望む声は圧倒的です。

(五〇歳代) ぎりぎりの生活をしている。家族給が減ることには絶対反対。(四〇歳代) 会社のお情けでもらっているのではない。世代間で相互扶助している資金である。(五〇歳代) 労働条件の改善は反対。要求を勝ち取るためにたたかうべき。(五〇歳代) あがるなら賛成。下がるなら反対!(三〇歳代)



もつすぐ定年退職。年金が一番心配。生活できるのか。(五〇歳代・男性)
 蓄えもなく、定年後を考えてもあまり明るくない。(五〇歳代・男性)
 働く人が大事にされる社会になって欲しい。(四〇歳代・女性)
 老後の年金、社会保障や医療費のアップが非常に不安。(五〇歳代・男性)
 派遣の仕事しかなく結婚もできずローンも組めない。こんな社会が長く続くはずがない。(三〇歳代・男性)



健康状態

ひよんなことから、犬を飼い始める事になりました。動物を飼ったことがないので、ペットの本を読んで「知らなかったな」ということが沢山ありました。日本では狂犬病の予防注射が義務づけられていますが「狂犬病なんて聞いたことがないのでもやる必要はない」と思っていました。しかし、アジア諸国だけでなくアメリカ・イギリスでも狂犬病が発生していて、輸入犬から感染が広がる可能性が大きく、イギリスの感染は六一年ぶりといわれています。鳥インフルエンザの事を考えると、日本の管理がつかしていることに驚かされます。「狂犬病予防法」という法律があるおかげです。犬を取得した時の届出や鑑札の装着の義務付けなどが決められており、予防注射を受けさせない場合は二〇万円以下の罰金になります。「動物の愛護及び管理に関する法律」というものもあります。動物の飼育に関する法律で「みだりに殺したり傷つけた」場合は一年以上の懲役、百万円以下の罰金。餌や水を与えず衰弱させた場合は三〇万円以下の罰金が科せられ、公共の場で負傷したり死んでいた動物を発見した場合は地方自治体に届けなければならず、通報があった場合は収容しなければならぬことになっています。沢山の法律があり驚きましたが「終生飼養(飼育)」「最後まで看取る」を飼い主にもとめているのです。(〇)

健康不安を訴えた板垣でつ子さんに聞く 本庄工場空調ダクトからのゴミ問題 「お金より人」改善は嬉しいです

粉塵落下に気がついたのは？
二〇〇四年の一〇月頃です。職場（四期の建物）の話では、すでに三年前から天井のダクトからゴミ・粉塵が落ちていたそうです。体調の変化は？
二〇〇五年の九月頃からのどの異物感や乾燥、タンのつまりなど、体の疲れがひどくなりました。
どんな事が不安でしたか？
鼻の呼吸の検査で普通の人の半分しか呼吸してない事がわかりました。
将来にわたって肺に影響を受けるんじゃないかと不安になりました。

私が地域（東京・品川区）の少年野球のチームに関わったのは息子が小学四年生の時に野球チームに入ったのが始まりでした。
地元の酒店の「親爺さん」が監督をしながら配達の車に選手を乗せて試合場まで運ぶなど苦労している「弱小チーム」で、スタッフも野球経験のない素人がほとんどでした。最初はキャッチボールの相手、次はノッカーも、と、どんどん期待されて気がつけば十五年も小学生と共に野球に携わっていました。

「ちょっと手助け」が「気がつけば十五年」
監督を引き受けてからは「良い戦績を上げたい」と、力が入り、休日のすべてを費やすことになりました。
最近では少子化やサッカー人気もあり部員の獲得がほとんどです。
品川区から表彰
中野百合夫さん（八王子）

少年野球でスポーツ功労賞
「明るい、礼儀正しく、元気よく」を信条にしてやってきました。
表彰も嬉しいのですが、子どもたちからの年賀状の「今も野球をやっています」には励まされますし、街で「監督」と呼ばれたりすることが、今も背中を押してくれます。
春 友人の息子さんがプロ野球に
今年のは、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）が開催、選抜高校野球、プロ野球には、父親が沖電気本庄工場勤務の相原勝幸投手がロケットに入団したので楽しみがいっぱいです。（手記）



低賃金と立ち作業に
今日も涙です
「ジェイアイビーテクノ」
一日中立ったままで仕事をやるからでしょうか、クタクタで帰宅して晩酌に一杯飲むとバタンと九時には寝てしまいます。沖電気時代にはなかつた足腰の疲労も訴えます」と話す社員の奥さん。
〇二年二月に沖電気本庄工場の組立職場を分離させて発足したJIP・テクノ（約二百人）ではノルマの強化と、賃金の大幅ダウンとのダブルパンチ攻撃が続いています。
「月の給与は約七万円減らされ、ボーナスも減り年収で約百四十万円もダウンで現在では三百万円ぐらい。むなしいですね」と別会社化を恨みながら、懸命に働く社員に笑顔が戻る日はあるのでしょうか

希望者全員の雇用延長を
【八王子】
「改正高年齢者雇用安定法」が四月から施行されます。
沖電気は「現行のシニアキヤスティング制度（選択・雇用延長制度）を基本に電機連合の方針および法改正の趣旨に沿った見直しを要求する」の方針です。
職場では「自分の第二の人生は沖から離れて考えた」との声もありますが「年金が満額支給される年齢までは沖で働きたい」の声も多く耳にします。幹部社員は「大半は五〇歳までに外に出されるし役職定年の五五歳まで沖に残れる人は殆どいない」と、こぼします。
組合、非組を問わず「希望者全員の雇用」、「生計維持」という法律の趣旨が生かされる制度の導入が望まれます。

机上の「改革・改善」に疑問
【沖エアフォルク】
今年度は資本金（一億円）の倍近い赤字になってしまいが、「改革」と称して使用頻度の少ない設備を次々と処分しています。使用しているフロアの数を減らすば、それだけ家賃が少なくてすむというのが理由です。同時に「改善」活動も北沖時代、全国一の提案活動で有名になった「改善提案活動」を想起させるという声が出ています。違うのは、個人への報奨金がでないことだけです。
「机上の計算だけでつじつまを合わせるやり方で本当に

「物づくり」に目を輝かす見学者
【本庄】
ATM（現金自動預け払い機）の職場には多くのお客さまが見学に来ます。先日は中学生らしい十数人が見学にきました。機械が紙幣（銀行券）を吸いこみ数えたり、紙幣に帯を付けていく様子に興味深く観察していました。現実に動く機械と複雑さに驚いている様子です。パイプで組み立てた部品棚に順番に並んだ部品。そこで熱心に働く労働者。少しずつ組み立てられ、できあがり完成していく製品。将来はこうした職場で働きたいと思っているかも。職場はほとんど生産拠点を中国に移転しています。「世界に誇る物づくり」の日本をぜひ残したいものです。

春闘・組合の出番
【東京】
会社は良くなるのかね、こんな声も多く聞かれます。
〇六春闘で二千円のベースアップを要求したので「久しぶりの賃上げ」への期待が高まっています。
職場の声を紹介します。「結婚して子供二人は欲しい。家も建てたい。今年春闘に期待したいですね」「会社も復配して電機の業績も上がっている。賃上げのチャンスだ」「昇給が止まってしまった。今年こそ上げて！」「勤続が増えても女性の賃金は上がらない、今年ががんばってほしいです」「社会保険や増税が心配、賃上げに期待しています」

交代制勤務者には全員健康診断を
【群馬】
富岡工場では請負（派遣）社員が増えていきます。十二時間勤務の交代制も導入されます。夜八時から翌朝八時までの勤務は疲れますが、女性も頑張っています。明け方には睡眠に襲われる時があり、現場作業だけに気が張ります。健康も気がかりで、三交代制勤務の沖社員は定期健康診断を受けていますが、請負社員が健康推進室（診療所）に出かける姿は見かけません。賃金も残業の割増率も違い、健康管理もおおざらりの請負社員の働かされ方、問題です。
編集後記
先進国で賃金ダウンは日本だけ。今年こそ上げて！に共感です。